

LGBTQ+にとって 過ごしやすい大学って？

～高等教育機関におけるD&I～

2023年3月5日(日) 10:30～17:30 [事前登録制]

オンラインウェビナー

日本語 / 手話通訳付き / 自動字幕付き

オンライン参加
登録フォーム

bit.ly/uda-symposium
登録開始: 2023年2月7日(火)



PROGRAM

Introduction 10:30～10:50 MC:金智慧(早稲田大学、CCR)

[挨拶] マッカイ ユアン(神戸大学、CCR、UDA)、秋葉丈志 SDCセンター長(早稲田大学、SDC)

Part 1 10:50～12:05 MC:金智慧(早稲田大学、CCR)

研究紹介「日本の高等教育機関におけるLGBT当事者学生を取り囲む現状」
「当事者学生の困難とニーズおよび対処」 小林良介(一宮メンタルクリニック、CCR)、太齋慧(東京大学、CCR)
「性の多様性に関する大学施策調査・大学教員調査から見えてくる大学の現状」 風間孝(中京大学、UDA)
「研究報告に対するコメント」 河野禎之(筑波大学、UDA)

昼休憩

Part 2 13:00～14:30 MC:金智慧(早稲田大学、CCR)

大学の取り組み

「早稲田大学スチューデントダイバーシティセンター・GSセンターの今とこれから」 向坂あかね(早稲田大学、SDC)
「お茶の水女子大学におけるトランスジェンダー学生の受け入れの経緯」 石丸径一郎(お茶の水女子大学、UDA)
「大学が進めるSOGI施策 —山口大学の事例—」 鍋山祥子(山口大学、UDA)

Part 3 14:45～16:00 MC:佐藤洋輔(埼玉学園大学、UDA)

当事者学生の声 当事者学生3名

Part 4 16:15～17:15 MC:河野禎之(筑波大学、UDA)

パネルディスカッション

「みんなにとって過ごしやすい学校をつくっていくために」
TSUGU(PHT)、柘植道子(一橋大学、UDA)、石丸径一郎(お茶の水女子大学、UDA)、
鍋山祥子(山口大学、UDA)、向坂あかね(早稲田大学、SDC)

Close 17:15～17:30

[閉会の挨拶] 河野禎之(筑波大学、UDA)

ダイバーシティとインクルージョンという言葉が飛び交います。そして、LGBTQ+の当事者がかつてないほど可視化されていて、企業がインクルージョンをアピールしています。でも、高等教育の現状はどうでしょう？

近年行われているLGBTQ+当事者の調査研究成果を共有し、高等教育機関における当事者・非当事者を繋げることによって、LGBTQ+当事者にとって過ごしやすい大学の像の実現に貢献したい。オンラインウェビナーで調査研究の成果や複数の属性の当事者の声、大学毎の実際の取り組みを紹介したうえで、全体ディスカッションを行います。ぜひ登録してご覧ください。



風間 孝

教授
中京大学教養教育研究科



鍋山祥子

ダイバーシティ推進担当副学長
山口大学経済学部 教授



河野禎之

助教
筑波大学人間系



向坂あかね

ジェンダー・セクシュアリティ
専門職員
早稲田大学スチューデント
ダイバーシティセンター・GSセンター



石丸径一郎

准教授
お茶の水女子大学生活科学部
心理学科



柘植道子

特任准教授、臨床心理士
一橋大学保健センター
障害学生支援室



金 智慧

助手
早稲田大学人間科学学術院



小林良介

臨床心理士
一宮メンタルクリニック



太齋 慧

公認心理師
東京大学大学院教育学研究科
臨床心理学コース



佐藤洋輔

特任講師
埼玉学園大学人間学部
心理学科



マッカイ ユアン

特命准教授
神戸大学戦略企画室



TSUGU

公認心理師 / 精神保健福祉士
プライドハウス東京
居場所づくりチーム

開催: キャンパスクライメートリサーチグループ(CCR)、大学ダイバーシティ・アライアンス(UDA)

共催: 早稲田大学スチューデントダイバーシティセンター(SDC) 協力: プライドハウス東京居場所づくりチーム(PHT)

